

4. 教育普及事業

4. 1. ハイビジョンシステム

美術品の色や質感をより忠実に再現するハイビジョンを用い、所蔵品に関する静止画や動画番組等の美術情報を提供している。

4. 1. 1. ハイビジョン番組

オリジナル静止画(ホール、ギャラリーI)

1	富春館の世界一帆足家をめぐると作品一	10分
2	水に描かれた福田平八郎の世界	7分
3	祥雲齋に見いだされた竹の造形美	7分
4	日本画 高山辰雄の世界一その作品と歩み一	6分
5	抽象絵画への招待	9分
6	大分の美術・日本画	8分
7	大分の美術・洋画	8分
8	浜田知明一眼に見えぬ鉄格子の中で一	6分
9	田能村竹田『桃花流水図』を読む	7分
10	ふるさとの風景・大分	7分
11	四季の趣 江戸絵画に見る	7分
12	写実と装飾の間で一福田平八郎一	7分
13	加納光於 版画の世界	7分

オリジナル動画(ホール)

1	風光り水澄む郷・大分 高山辰雄画伯のふるさと	15分
2	1994 高山辰雄	30分
3	投華 密教に入る	15分
4	見えない鏡一洋画家・糸園和三郎の世界一	15分
5	竹をきわめる一生野祥雲齋一	15分
6	わが故郷・大分 日本画家 高山辰雄	19分

静止画(ホール、ギャラリーII)

ハイビジョン美術館「美術のたのしみ」		各6分	
1	ひとの顔	6	いきものの姿
2	ひとのかたち	7	ものがたり
3	人々の暮し	8	木と草花
4	踊るひと	9	幻想 ファンタジー
5	暮らしの中の静物	10	いろとかたちのリズム

エルミタージュ美術館 I

各 6 分

- | | |
|------------------|-----------------|
| 1 華麗なる美の殿堂 | 6 イタリア・ルネサンスの精華 |
| 2 バロックの巨匠 レンブラント | 7 ヴェネツィアのルネサンス |
| 3 レンブラント 肖像画の世界 | 8 自然をみつめて |
| 4 レンブラント 聖書の世界 | コローとバルビゾン派 |
| 5 ルネサンスの幕開け | 9 光と色彩の画家 モネ |
| | 10 印象派の人物画 |
| | ルノワールと仲間たち |

エルミタージュ美術館 II

各 6 分

- | | |
|------------------------------|-------------------|
| 1 フランドル絵画の黄金期-
ルーベンスと弟子たち | 6 近代絵画の父 セザンヌ |
| 2 フランスの古典 プッサンとロラン | 7 楽園を求めて-ゴッガンとゴッホ |
| 3 市民絵画の誕生-
17 世紀オランダ絵画 | 8 パリの世紀末-ナビ派 |
| 4 スペイン絵画の光と影 | 9 色彩への情熱-フォーブの画家 |
| 5 雅の極地-ロココ絵画 | 10 20 世紀の巨匠-ピカソ |

オルセー美術館 I

各 7 分

- | | |
|---------------------|-------------------|
| 1 印象派の殿堂 オルセー美術館 | 6 動きへの探究 ドガと踊り子たち |
| 2 リアリズムの巨匠 クールベ | 7 ヴァン・ゴッホ 炎の生涯 |
| 3 大地への讃歌 ミレー | 8 20 世紀芸術への架け橋 |
| 4 セーヌの光に魅せられて モネ | ポンタヴェン派からナビ派へ |
| 5 光と大地の叙事詩 シスレーとピサロ | 9 20 世紀絵画の父 セザンヌ |

フィレンツェ・ルネサンス I

各 7~8 分

- 1 ルネサンスの光と影 花の都フィレンツェ
- 2 フィレンツェの大きな屋根 建築家ブルネレスキの創造
- 3 ルネサンスへの扉 洗礼堂をめぐるコンクール
- 4 革新の波 ジェットからマザッチオへ
- 5 ルネサンスの遺産 ウフィッツィ美術館 I
- 6 ボッティチェリの春 ウフィッツィ美術館 II
- 7 フィレンツェの花形画家 ボッティチェリ
- 8 魂を刻みつづけて ミケランジェロ

シカゴ美術館コレクション名作選 浮世絵 19世紀と20世紀の美術

1	浮世絵 春信・歌麿・写楽	9分
2	浮世絵 北斎・広重	8分
3	新しい自然の発見 ～ロマン派からバルビゾン派へ	10分
4	光の讃歌～フランス印象派の華	11分
5	光と闇から後期印象派の精髓	14分
6	20世紀美術の曙	15分
7	アメリカ美術のメッセージ	13分

日本美術の至宝 日本の巨匠たち

各9～12分

1	雪舟	2	狩野 永徳
3	長谷川 等伯	4	俵屋 宗達
5	尾形 光琳	6	池 大雅
7	与謝 蕪村	8	浦上 玉堂
9	円山 応挙	10	伊藤 若冲

4.1.2. ハイビジョンデータベース

タッチペンで所蔵品を検索でき、子どもから大人まで広く利用。作品のデータは、作家名・ジャンル・制作年代・出身地・おすすめ作品の5つのメニューから検索でき、作品の全図・拡大画像・作品解説・作家解説・用語解説などを画面上に呼び出すことができる。

4.1.3. 公開データベース数

677作品 洋画(油彩、水彩) 111/日本画 226/現代美術 60/文人画(豊後南画) 98/版画 99/工芸 34/彫刻 25/その他 24

4.1.4. ハイビジョン静止画工房

画像に文字情報や音声などを加えて編集し、番組を制作することができる。

4.2. アートシアター

展覧会に関するVTR等の上映

時間:13時30分～(7月18日(月)、8月14日(日))は11時30分にも上映)

場所:ハイビジョンホール

	開催日	内容(上映ソフト)	人数
1	4月30日(土)	わが故郷大分 日本画家 高山辰雄 スペイン絵画の光と影 ゴヤ 魅惑のマハ	31
2	5月3日(火)	同 上	35
3	6月12日(日)	わが故郷大分 日本画家 高山辰雄 ゴヤ 魅惑のマハ 幻想—ファンタジー	14
4	7月18日(月)	こんにちはチェブラーシカ ピオネールに入りたい チェブラーシカと怪盗おばあさん チェブラーシカ学校へ行く	163
5	8月14日(日)	同 上	215
6	9月11日(日)	不思議あそび ものがたり いろとかたちのリズム	61
7	10月9日(日)	ネオダダJAPAN1958-1998 ネオダダJAPAN1958-1998及び関連イベントの記録	19
8	11月3日(日)	芸術はアクション ポロック/白髪一雄 20世紀美術の曙	26
9	12月11日(日)	絵に見る日本の美術のよさ 池 大雅 尾形 光琳	35
10	1月8日(日)	セザンヌ/コロドー/ミレー、クールベ リアリズムの巨匠 クールベ	72
11	2月12日(日)	セザンヌ/コロドー/ミレー、クールベ 新しい自然の発見 ～ロマン派からバルビゾン派へ	89
12	3月12日(日)	セザンヌ/コロドー/ミレー、クールベ 大地の讃歌 ミレー	53
		計	813

4.3. 芸術に親しむ講座

ハイビジョンホール等の利用を進める中で、市民の生涯学習の場として、「芸術に親しむ講座」を開講した。

場所:ハイビジョンホール（1のみ研修室）

	講座名	日時	内容	講師	人数
1	美術①絵手紙を作ろう	7月20日(水) 10時30分～12時	暑中見舞い用の絵手紙を作る	安部康英氏 (元中学校校長)	24
2	音楽①リュートとオカリナの響きを楽しむ	8月27日(土) 15時～16時30分	ビウエラとオカリナのレクチャーコンサート	小川伊作氏 (大分県立芸術文化短期大学) 坪内千恵美氏(オカリナ奏者)	109
3	美術②戦後の前衛美術について	9月24日(土) 13時30分～15時	戦後の前衛美術についての講話	菅章(学芸課長)	42
4	美術③掛軸や屏風を詳しく見よう	11月26日(土) 13時30分～15時	美術館所蔵の掛軸や屏風についての講話	野田菜生子(学芸課職員)	54
5	映画 映像とシナリオのあいだ	11月27日(日) 13時～16時	シナリオ作家によるシンポジウムと映画上映	寺脇研氏(映画評論家) 他シナリオ作家3名	65
6	音楽②フランス音楽について	2月18日(土) 14時30分～16時	フルートとハーブのレクチャーコンサート	麻生恭子氏 (大分県立芸術文化短期大学) 荒木真子氏((九州交響楽団)	95
計					389

4.4. アートカレッジ

市民に美術への興味や関心を深めてもらうために開講した。

時間:13時30分～15時

場所:ハイビジョンホール

	開催日	講義内容	展覧会解説	人数
1	6月24日(金)	東洋の「山水画」と西洋の「風景画」 (宗像健一顧問)	ゴヤ・銅版画「戦争の惨禍」 (岩尾学芸員)	93
2	7月22日(金)		「幻のロシア絵本展」 (岡村学芸員)	84
3	8月26日(金)		アート・ワンダーランド2005 (大野指導主事)	78
4	9月30日(金)		戦後大分の美術Ⅱ(大神学芸員)	82
5	10月21日(金)		常設展自由観覧	67
6	11月25日(金)		近世絵画の水脈(野田学芸員)	72
計				476

4.5. 子ども講座

「たのしんで・みて・まなぶ」というキャッチフレーズにそって、児童・生徒を対象に創作・鑑賞の場を提供した。

4.5.1. 夏休み子ども講座

時間:10時30分～15時

場所:チャイルドハウス、研修室他

	講座名	開催日	内容	人数
1	マトリョーシカ (入れ子人形)を つくろう	7月28、29 日、8月18、1 9、23、24日	「幻のロシア絵本展」関連講座として、ロシアの伝統的工芸品マトリョーシカ(入れ子人形)のデザインと彩色を行った。 ・講師:渡辺恭英氏(画家)、大野指導主事、美術館ボランティア	子ども 178 保護者 108
2	オリジナル絵本を つくろう	8月1～3日	細長い紙を折るところから始め、各自1冊ずつ鍵付きのリバーシブル手づくり絵本を制作した。 ・講師:廣瀬剛氏(大分大学講師)、大学関係者	子ども 61 保護者 41
計				388

4.5.2. ハイビジョン紙芝居と親子美術教室

ボランティアとの協働によるハイビジョン紙芝居

時間: 13時15分～13時30分

場所: ハイビジョンホール

	開催日	内容	人数	ボラン ティア
1	5月14日(土)	宇治山哲平のお話	57	6
2	6月11日(土)	〃	54	5
3	7月9日(土)	上野の森の青い鳥(オリジナル)	43	4
4	7月23日(土)	〃	49	4
5	8月20日(土)	〃	59	5
6	8月27日(土)	〃	63	5
7	9月10日(土)	〃	41	4
8	10月8日(土)	モネのお話	33	4
9	11月12日(土)	小さいねずみ(名画を背景に童話の読み聞かせ)	26	5
10	12月10日(土)	ドガのお話、十二支のお話	25	5
11	1月14日(土)	田能村竹田のお話、福田平八郎のお話	32	6
12	2月11日(土)	ゴーギャンのお話、福田平八郎のお話	30	5
13	3月11日(土)	ピカソのお話、福田平八郎のお話	30	6
計			542	64

ボランティアとの協働による親子美術教室

時間: 13時30分～15時

場所: 常設・企画展示室(3、9のみ常設展示室、研修室)

	開催日	内容	人数	ボラン ティア
1	5月14日(土)	常設展・ゴヤ展鑑賞	45	8
2	6月11日(土)	〃	44	8
3	7月9日(土)	ワンダーランド展鑑賞・造形活動(ぬりえ等)	36	6
4	7月23日(土)	ワンダーランド展・ロシア絵本展鑑賞	40	5
5	8月20日(土)	〃	48	5
6	8月27日(土)	〃	52	5
7	9月10日(土)	〃	32	5
8	10月8日(土)	常設展・大分前衛美術展鑑賞	27	4
9	11月12日(土)	常設展鑑賞・造形活動(紙工作)	22	4
10	12月10日(土)	常設展・近世絵画の水脈展鑑賞	20	5
11	1月14日(土)	常設展・クールベ美術館展鑑賞	26	4
12	2月11日(土)	〃	25	4
13	3月11日(土)	〃	24	5
計			441	68

4.6. サテライト鑑賞教室

所蔵作品鑑賞の機会を寄り多く提供するために市内小中学校等において「サテライト鑑賞教室」を実施した。

実施コース

Aコース わが国を代表する福田平八郎、高山辰雄について知る

ねらい：大分市出身の福田平八郎、高山辰雄について知り、その作品のよさや美しさを味わう。

内 容・大分市美術館ボランティア「こもれ美」による紙芝居「福田平八郎」鑑賞
・福田、高山の作品鑑賞
・日本画の用具、材料について知る

Bコース 大分の伝統的工芸に学ぶ

ねらい：竹工芸初の人間国宝、生野祥雲齋を通して竹細工や竹芸術について学ぶ。

内 容・竹について
・生野祥雲齋について

Cコース 豊後南画の創始者、田能村竹田について知る

ねらい：田能村竹田について知り、その作品のよさや美しさを学ぶ。

内 容・美術館ボランティア「こもれ美」による紙芝居「田能村竹田」鑑賞
・豊後南画について
・竹田の作品(掛軸)鑑賞

Dコース いろいろに描かれた動物たちを見る

ねらい：様々なジャンルの、動物作品のおもしろさを味わう。

内 容・動物をテーマとした日本画・油絵・彫刻・掛軸等の鑑賞
・それぞれの作品について、作者、技法、時代背景などを知る。

Eコース いろいろな人物表現を見る

ねらい：様々なジャンルの作品の人物表現を味わう。

内 容・人物をテーマとした日本画・洋画・版画等の鑑賞
・それぞれの作品について作者、技法、時代背景などを知る。

Fコース 水墨画にチャレンジ

ねらい：墨で絵を描くことで、水墨画の表現のおもしろさや美しさを学ぶ。

内 容・釘宮對岩(大分県出身)の作品鑑賞
・実技(習字道具が必要)

実施状況

	開催日	会場・学年	人数	内容	担当者
1	7月7日(木)	植田東小学校 6年生	101	水墨画入門	岩尾・大神・ 佐藤
2	7月8日(金)	賀来中学校 3年生	56	水墨画入門	岩尾・大野・ 佐藤
3	9月27日(火)	明治小学校 5年生	160	福田平八郎、高山辰雄 について	宮崎・佐藤・ 大野
4	10月19日(水)	竹中小学校 全学年	37	3枚の人物画について	宮崎・佐藤・ 大野
5	10月27日(木)	西の台小学校 6年生	156	水墨画入門	大神・佐藤・ 大野
6	11月27日(日)	大分西中学校 希望の保護者と生徒	67	コースターを作る (四つ目網)	大神・大野・ 藤澤

4.7. 職場体験

学校からの要請に応え、監視体験、学芸員体験など職場体験の場を提供した。

	開催日	学校名	人数
1	6月23日(木)	王子中学校	5
2	8月23日(火)	滝尾中学校	5
3	8月24日(水)	城南中学校	5
4	9月13日(火)	明野中学校	4
5	9月14日(水)	判田中学校	5
6	9月22日(木)	南大分中学校	4

4. 8. ボランティア研修講座

大分市美術館では、積極的に美術教育普及活動の推進を計るため、市民による「美術館ボランティア」を設置している。本講座は、本館で活躍中の美術館ボランティアを対象に知識、技能をより高めるとともに、ボランティア相互の交流を目指したものである。

研修期間：平成17年4月28日（木）～平成18年3月16日（木）

時間：13時30分～15時30分

場所：ハイビジョンホール(1・7・9は研修室、8は展示室)

	開催日	内容	講師	人数
1	4月28日（木）	総会		ボランティア登録数： 101
2	5月19日（木）	講話「現代美術の原点 マルセル・デュシャン」	菅	
3	6月16日（木）	企画展・常設展レクチャー	岡村・大野	
4	8月9日（火）	講話「ロシア・アヴァンギャルドと抽象絵画のはじまり」	菅	
5	10月20日（木）	講演「東西南北こぼれ話・文章の書き方について」	南里 俊策 氏	
6	11月22日（火）	講話「リアリズムから印象派へ」	菅	
7	12月22日（木）	「掛け軸について」講話と実演	橋本 好生 氏	
8	2月23日（木）	ギャラリートーク(常設展を中心に)	ギャラリートークグループ	
9	3月16日（木）	講話・意見交換会	学芸顧問 宗像健一 他	

4.9. ボランティア活動

大分市美術館ボランティアは、学習ボランティアであり施設ボランティアである。美術館という施設において来館者（学習者）に対して、資料、解説（ギャラリートーク）、ワークショップ、広報の4つのグループに分かれ、下記のような活動を行った。

（1）資料グループの活動

活動日 合同活動日 毎月第4水曜日 10:00～12:00

個人活動日 毎週水曜日、金曜日 10:00～12:00

原則月3回

活動内容 ・新聞記事スクラップの整理 ・作家別資料ファイルの整理
・図書の整理 ・パンフレット・チラシの整理 ・その他

（2）解説（ギャラリートーク）グループの活動

学習会 毎週火曜日 13:30～15:30

ギャラリートーク

第2、第4土曜日 13:30～14:30

団体対応 美術館から要請にもとづき常設展示室の解説を中心に協力した。小学校、中学校、その他市の公募による美術館親子体験の団体等に対応し、回数は30回であった。

（3）ワークショップグループの活動

学習会 毎週月曜日 10:00～12:00

ハイビジョン紙芝居

第2土曜日 13:15～13:40、団体の希望に合わせ、随時いろいろな番組を上演した。

サテライト鑑賞教室の補助

美術館からの要請にもとづき市内の小・中学校へ同行し、作家解説の紙芝居の上演等を行った。

夏休み子ども講座の講師、助手

造形活動の助手等として子どもたちへの指導や補助を行った。

（4）広報グループの活動

学習会 毎週木曜日 10:30～12:00

広報紙の発行

・2005. 7月発行 定期紙 18号

・2005. 11月発行 定期紙 19号

・2006. 3月発行 定期紙 20号

4. 10. 博物館実習

実習生 3名

期間 平成17年8月19日(金)～8月29日(月)

実習カリキュラム

	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目
時間	8月19日	8月20日	8月21日	8月23日	8月24日
10時	事務連絡	洋画・版画について (岩尾)	ロシア展について (岡村)	親子講座 (大野)	親子講座 (大野)
11時	学芸員の心構えについて (菅)				
12時	休憩	休憩	休憩	休憩	休憩
13時	展覧会について (菅課長)	洋画・版画について (岩尾)	ロシア展について (岡村)	親子講座 (大野)	親子講座 (大野)
14時			ロシア展 展示解説聴講 (岡村)		
15時					
16時			ロシア展について (岡村)		
	6日目	7日目	8日目	9日目	10日目
	8月25日	8月26日	8月27日	8月28日	8月29日
10時	教育普及について (宮崎)	日本美術(近現代)について (大神)	教育普及について (宮崎)	日本美術(近世)について (野田)	竹工芸について (藤沢)
11時					
12時	休憩	休憩	休憩	休憩	休憩
13時	日本美術(近現代)について (大神)	アート・カレッジ聴講 (佐藤)	親子美術教室聴講 (岩尾)	日本美術(近世)について (野田)	竹工芸について (藤沢係長)
14時					
15時		美術館の各種講座について	芸術に親しむ講座聴講		
16時		(佐藤)	(佐藤)		

4.11. 各種刊行物

美術館活動への参加、理解をより促進するため、当館の展示、調査・研究、教育普及等の活動に伴う、図録、ワークシート、年報、ニュース等の刊行物を発行した。

(1) 展覧会関連

名 称	規格	頁数
大分前衛美術会／七人の会展 カタログ	29×22 cm	56
アートワンダーランド 2005・幻のロシア絵本		
1920-30年代展ワークシート	A 5	16
近世絵画の水脈 ワークシート	A 4	4
磯崎新の○△□を探そう ワークシート	A 4	4
第40回大分市美術展覧会 リーフレット	A 4	6

(2) 定期刊行物等

名 称	規格	頁数
平成16年度 大分市美術館年報	A 4	76
大分市美術館ニュース Vol21	A 4	4
大分市美術館ニュース Vol22	A 4	4
大分市美術館ニュース Vol23	A 4	4
大分市美術館ニュース Vol24	A 4	4
大分市美術館ニュース Vol25	A 4	4

5. 資料収集事業

5.1. 美術品等収集事業

ジャンル別収集美術品等点数(平成18年3月31日現在)

	ジャンル	購入	寄贈	合計	寄託
1	日本画	256 (11)	138 (5)	394 (16)	9 (1)
2	洋画	174 (9)	81 (5)	255 (14)	4 (3)
3	彫刻	140	7 (1)	147 (1)	1
4	工芸	41 (6)	21 (1)	62 (7)	1
5	書	31 (4)	24	55 (4)	1
6	写真	68	11	79	0
7	版画	692	50 (1)	742 (1)	2
8	水彩	5	3 (1)	8 (1)	0
9	素描	18	1	19	0
10	デザイン	0	0	0	0
11	資料	0	8	8	1
12	その他	34	11	45	0
	合計	1459 (30)	355 (14)	1814 (44)	19 (4)

() 内は17年度収集点数

平成17年度収集作品

■日本画

No.	作家名	作品名	制作年	技法・素材	寸法(cm)	備考
1	田能村 竹田	鐘馗図	1822年	紙本墨画淡彩	97×27.3	購入
2	森 嶮谷	桜花群雀図	19世紀前半	紙本墨画淡彩	117.5×36.5	購入
3	渡辺 拈華	仿竹田紙雛図	19世紀前半	紙本墨画淡彩	95.5×29.5	購入
4	渡辺 拈華	仿竹田淡彩山水図	19世紀前半	紙本墨画淡彩	110.2×33.5	購入
5	田近 竹邨	寒柯帰漁図	1921年	紙本墨画淡彩	128.5×88.5	購入
6	福田 平八郎	飛魚	1926年頃	絹本着色	44.5×57.7	購入
7	福田 平八郎	紅梅	1941年頃	紙本着色	54.5×39.2	購入
8	福田 平八郎	藪椿に鶯	1936年	紙本着色	27×69	購入
9	高倉 観崖	長江春嵐・空山凍雲	1936年	絹本墨画淡彩	各143×28	購入
10	森 秋艇	花谿の隠図	1866年	紙本墨画淡彩	134.5×47	購入
11	牧 皓堂	山水図	不詳	紙本墨画淡彩	136×32	購入
12	秦 米陽	寒林独坐図	1927年	絹本墨画淡彩	128×42	寄贈
13	首藤 詔子	絵巻に偲ぶ	1985年	紙本着色	162.1×130.3	寄贈
14	宮崎 喜恵	あだし野	1990年	紙本着色	162.1×130.3	寄贈
15	鈴木 忠実	霧を行く	2002年	紙本着色	131×324	寄贈
16	松本 古村	山中高士図	不詳	絹本着色	128.5×50.5	寄贈

■洋画

No.	作家名	作品名	制作年	技法・素材	寸法 (cm)	備考
17	佐藤 敬	空間の通力	1973年	油彩・キャンバス	116×179	購入
18	佐藤 敬	独唱	1936年	油彩・キャンバス	197.1×273.1	購入
19	佐藤 敬	水の姿勢	1937年	油彩・キャンバス	195×265	購入
20	佐藤 敬	雪	1938年	油彩・キャンバス	193×124	購入
21	佐藤 敬	Notre Dame du Paris	1932年	油彩・キャンバス	54×64	購入
22	佐藤 敬	クラークフィールド攻撃	1942年	油彩・キャンバス	53×44	購入
23	佐藤 敬	雨期来る (マニラ)	1942年	油彩・キャンバス	31×41	購入
24	権藤 種男	高崎山遠望	不詳	油彩・キャンバス	27×38	購入
25	佐藤 敬	月	1938年	油彩・キャンバス	194×130	購入
26	飯尾 寿夫	植物Ⅱ	1972年	油彩・キャンバス	162×130	寄贈
27	脇 正人	89作品 (6)	1990年	油彩・キャンバス	130×130	寄贈
28	三浦 勉	荊の塔	1958年	油彩・板	150.3×61	寄贈
29	児玉 成弘	街角1987-1	1987年	油彩・キャンバス	181.8×227.3	寄贈
30	十時 良	地表の風94-6	1994年	ミクスドメディア	162.1×162.1	寄贈

■彫刻

No.	作家名	作品名	制作年	技法・素材	サイズ (cm)	備考
31	新名 隆男	風景	2004年	アクリル	H70×40×20	寄贈

■工芸

No.	作家名	作品名	制作年	技法・素材	寸法 (cm)	備考
32	山口 明	炎舞	2004年	竹・籐	高58 幅58 奥31	購入
33	田辺 信幸	櫛目組竹飾籠「宴」	2003年	竹・籐	高43 径36.6	購入
34	本田 卿雲	篠竹荒組花籠「草垣」	1988年	竹	高25 径23.5	購入
35	生野 祥雲齋	紫竹投入華籠	1932年	竹	高46 径24	購入
36	生野 祥雲齋	紫竹炭斗	1932年頃	竹・籐	高23 径20.8	購入
37	生野 祥雲齋	紫竹かけ華籠	1932年頃	竹	高26.8 幅13.8 奥11.2	購入
38	生野 祥雲齋	紫竹宗全華籠	1969年頃	竹	高30.6 径27	寄贈

■書

No.	作家名	作品名	制作年	技法・素材	寸法 (cm)	備考
39	田能村 竹田	書簡 文化2年 伊藤鏡河宛	1805年	紙本墨書	15×25.4	購入
40	田能村 竹田	書簡 文化3年 伊藤鏡河宛	1806年	紙本墨書	16.4×31.5	購入
41	田能村 竹田	書簡 天保6年 田能村太一宛	1835年	紙本墨書	16.2×32	購入
42	田能村 竹田	書簡 天保6年 田能村太一宛	1835年	紙本墨書	16.2×33.4	購入

■版画

No.	作家名	作品名	制作年	技法・素材	寸法 (cm)	備考
43	橋本 興家	笑意軒と石灯籠	不詳	木版	53×41.5	寄贈

■水彩

No.	作家名	作品名	制作年	技法・素材	寸法 (cm)	備考
44	後藤 真吉	高崎山	不詳	水彩、和紙	41.5×53	寄贈

5. 2. 平成17年度作品貸出実績

No.	作家名	作品名	展覧会名
			会場：会期
1	不詳	張良	平成17年度企画展「おはなしの絵—物語と絵解き—」 大分県立歴史博物館 平成17年7月5日（火）～平成17年9月19日（月）
2	田能村竹田 田能村竹田 田能村竹田 田能村竹田	暗香疎影図 富士図 桃花流水図 月下芦雁図	特別展覧会「竜馬の翔けた時代」 京都国立博物館 平成17年7月16日（土）～8月28日（日）
3	田能村竹田	花卉図 他62点	「文人の夢・田能村竹田の世界」展 静岡県立美術館 平成17年9月30日（金）～11月6日（日） ※大分市美術館との交換展
4	帆足杏雨	淡彩山水図	特別展「南画の里竹田、文人書画展」 竹田市立歴史資料館 平成17年10月29日（土）～11月20日（日）
5	宇治山哲平 宇治山哲平	爽 樹No.12	宇治山哲平展 東京都庭園美術館 平成18年2月4日（土）～4月9日（日）
6	鬚嘔	バタフライ	鬚嘔展 福井県立美術館 平成18年3月1日（水）～3月30日（木）
7	吉村益信 吉村益信	銀座の吉村益信 と進駐軍 銀座の吉村益信	「東京—ベルリン／ベルリン—東京」展 森美術館 平成18年1月28日（土）～5月7日（日） ベルリン国立美術館 6月7日（水）～10月3日（火）
	合計	のべ73点	7展覧会／8会場

5. 3. 図書

4,561冊（平成18年3月31日現在）

5. 4. 映像資料

- | | |
|--------------------------|--------------|
| (1) 高山辰雄 | (26分) VHS |
| (2) 日本の巨匠シリーズ 日本画家 中島 千波 | (26分) VHS |
| (3) 版画の技法と表現 木版画 | (23分23秒) VHS |
| (4) ネオ・ダダビデオ R1 | (70分26秒) D2 |
| (5) ネオ・ダダビデオ R2 | (71分1秒) D2 |
| (6) ネオ・ダダ展イベントビデオ | (44分30秒) D2 |
| (7) 世界・美の旅14 ゴヤ | (30分) VHS |

6. 管理運営

6.1. 職員数

年度別推移

	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度
美術館管理課	7	8	9	10	11	7(1)	7(1)
アートプラザ	8(3)	7(3)	7(3)	7(3)	7(4)	7(4)	7(4)
美術館学芸課	9	11	11	11	11	10	10
計	24(3)	25(3)	25(3)	25(3)	24(4)	24(5)	24(5)

(平成17年4月1日現在) () は非常勤嘱託職員内数
美術館管理課及び美術館学芸課は平成10年12月1日設置

平成17年度

職名	次長	課長	課長補佐、主幹	係長、主査	主任	主事	指導主事	技師	事務員	嘱託	合計
館長	1										1
美術館管理課		1	1	1	2					1	6
アートプラザ			1	2						4	7
美術館学芸課		1	1	1	5		2				10

* 嘱託職員 美術館管理課1、アートプラザ4

6.2. 事務分掌

課	係	事務分掌
管理課	管理係	(1) 美術館の施設及び設備の維持管理並びに使用許可に関すること。 (2) 大分市美術館協議会に関すること。 (3) その他学芸課の主管に属さないこと。
	アートプラザ	(1) アートプラザの施設及び設備の維持管理並びに使用に関すること。 (2) 利用者に対する指導及び助言に関すること。 (3) 磯崎新建築資料等の保管及び展示に関すること。
学芸課	学芸係 普及係	(1) 美術品及び美術に関する資料（以下「美術品等」という。）の収集、保管及び展示に関すること。 (2) 美術に関する専門的な調査及び研究に関すること。 (3) 寄託及び寄贈に係る美術品等の選定に関すること。 (4) 美術に関する案内書、解説書、目録等の刊行に関すること。 (5) 美術に関する展覧会、講演会、研究会等の開催及び奨励に関すること。 (6) 他の美術館等との連絡、協力、情報の交換及び美術品等の相互貸借等に関すること。 (7) 美術の教育及び普及に関すること。 (8) 大分市美術館美術品収集委員会に関すること。 (9) その他美術館の行う事業に係る専門的事項に関すること。

6.3. 利用状況

(1) 利用者内訳

年度	展覧会			研修室		フリーゾーン						美術館 展示施 設等の 利用者 の合計 (G)= A+B+F	レスト ラン (H)	美術館 施設利 用者総 計 (I)= G+H	チャイ ルドハ ウス (J)	美術館 出前教 室(K)	美術館全 体の総利 用者再 計(L)=I +J+K	
	常設 展	特別 展	小計 (A)	件数	利用者 (B)	ハイビジョンホール			小計 (C)	ミュー ジウム ショップ (D)	その他 (図書 コーナー、 ティール ラウンジ 等)(E)							フリー ゾーン 中計 (F)=C+ D+E
						館事業 講座	特別展 関連講 座	その他										
10	45,226	43,556	88,782	7	263					4,337		4,337	93,382	10,027	103,409			103,409
11	77,837	79,900	157,737	122	5,085	1,439			1,439	11,048		12,487	175,309	32,040	207,349	143	587	208,079
12	66,956	81,684	148,640	79	3,532	1,982	257	1,600	3,839	10,430		14,269	166,441	23,672	190,113	120	791	191,024
13	49,964	67,206	117,170	126	6,806	1,621	269	2,000	3,890	8,632		12,522	136,498	21,120	157,618	194	1,633	159,445
14	33,226	86,488	119,714	136	5,936	1,563	241	2,000	3,804	4,378		8,182	133,832	14,861	148,693	1,465	1,188	151,346
15	40,774	70,660	111,434	154	8,073	2,026	17,043	933	20,002	10,421		30,423	149,930	8,421	158,351	1,078	1,566	160,995
16	33,492	29,705	63,197	155	7,885	5,056	561	2,209	7,826	3,981	14,121	25,928	97,010	43,198	140,208	1,020	1,269	142,497
17	35,594	32,218	67,812	149	8,116	5,822	1,848	1,881	9,551	6,006	23,779	39,336	115,264	41,760	157,024	414	566	158,004
累計	383,069	491,417	874,486	928	45,696	19,509	20,219	10,623	50,351	59,233	37,900	147,484	1,067,666	195,099	1,262,765	4,434	7,600	1,274,799

(2) 企画展(特別展) 観覧者

展覧会名	開催期間	日数	観覧者	一日平均
幻のロシア絵本展	平成17年7月15日～9月11日	51	11,759	231
大分前衛美術会／7人の会	平成17年9月21日～11月7日	42	3,653	87
近世絵画の水脈	平成17年11月18日～12月25日	33	4,701	143
クールベ美術館展	平成18年1月7日～3月21日	65	12,105	187

(3) 年度別展覧会開催日数

年度	10	11	12	13	14	15	16	17	累計
常設展	37	307	300	309	300	306	304	301	2,164
特別展	30	247	242	267	247	251	160	191	1,635

6. 4. 建築設備概要

建物概要	所在地	大分市大字上野 865 番地
	設計	内井昭蔵建築設計事務所
	監理	大分市土木建築部建築課、内井昭蔵建築設計事務所
	施工	建築: 清水建設・佐伯建設特定建設工事共同企業体 電気: 東芝プラント建設・大徳電業特定建設工事共同企業体 空調: ダイダン・但馬設備工業特定建設工事共同企業体 給排水衛生: 富士輝工業株式会社 昇降機: 株式会社東芝 都市ガス: 大分瓦斯株式会社
	工事期間	平成 8 年 12 月 18 日～平成 10 年 9 月 30 日
	総事業費	7, 090, 129 千円
建築概要	敷地面積	129, 837 m ² (上野丘公園全体)
	建築面積	美術館 6, 570. 65 m ² 屋外便所 52. 86 m ² 計 6, 623. 51 m ²
	延床面積	美術館 9, 036. 48 m ² 屋外便所 48. 52 m ² 計 9, 085. 00 m ²
	構造	鉄筋コンクリート造・一部鉄骨鉄筋コンクリート造地上 2 階建
	屋根	外断熱アスファルト防水押えコンクリート、鉛破覆銅板立ハゼ葺・一部瓦棒葺・アルミダイキャスト
	外壁	珪藻土搔落し、洗い出し、金ゴテ押え、鉛破覆銅板平葺・菱葺、せつ器質タイル張、アルミダイキャスト、アルミ押出リブパネル、諫早石ソフビシヤン
電気設備	電力引込	3 相 3 線 6.6KV 60HZ 1 回線受電地中引込
	受変電	屋内キュービクル式受配電盤 設備受量 1800KVA
	非常用	発電機 1 台 ガスタービン 375KVA 出力 610PS 蓄電池(非常照明用)1 組 無停電電源装置 1 式
弱雷設備	設備内容	電話設備、放送設備、インターホン、難聴者設備(フラットループアンテナ)、盲人誘導装置(コントロールボックス、スピーカー6)、電気時計装置、ローカルアンプワゴン、研修室 AV 装置(ビデオプロ)ジェクター、電動昇降スクリーンほか)
空調設備	熱電	直焚吸収冷温水機 2 空冷スクリュウヒートポンプチラー1 冷却塔 2
	空調機	4 管式 AHU 単一ダクト方式(24 時間系統)、2 管式 AHU 単一ダクト方式(一般系統)、酸アルカリ除去、フィルター装置、パネルヒーターパッケージ型空調機
	換気	給気送風機、排気送風機、空調換気扇、オゾン脱臭機
給排水	給水	圧力方式(一部直接給水)
衛生設備	排水	構内: 分流方式 構外: 合流方式(公共下水道)

昇降機 乗用エレベータ 油圧 2 段速度制御方式 車椅子仕様 定員 13 名 / 1 基、
油温油圧補償制御方式 車椅子仕様 定員 11 名 / 2 基
荷物用エレベータ 油圧 2 段速度制御方式 積載量 2,500kg / 1 基
テーブルリフター リフト 1.58m テーブル 1.5m × 3m 荷重 3,000kg / 2 基

6.5.フロア別面積

建築面積（単位：㎡）

美術館	外便所棟	合計
6,570.65	52.86	6,623.51

延床面積（単位：㎡）

企画展示棟	常設展示棟	合計	屋外便所棟	総計
5,841.93	3,194.55	9,036.48	48.52	9,085.00

部門別面積

部門	面積（単位：㎡）	構成比率	室名	面積（単位：㎡）
展示部門	2,097.81	23.2	企画展示室1	428.88
			企画展示室2	429.25
			常設展示室1	495.45
			常設展示室2	237.24
			常設展示室3	195.74
			常設展示室4	79.72
			展示ロビーほか	231.53
教育普及部門	494.68	5.5	ハイビジョンホール	120.68
			ハイビジョンブース	34.88
			ハイビジョン静止画工房	18.24
			研修室	169.94
			図書コーナー	101.77
			ボランティア室	49.17
サービス部門	2,085.96	23.1	ミュージアムショップ	126.1
			エントランスホール	299.94
			レストラン	322.84
			救護室	8.61
			授乳室	19.08
			ティーラウンジ・ロビー他	1309.36
収蔵部門	1,410.13	15.6	収蔵庫1	320.05
			収蔵庫2	229.45
			収蔵庫3	180.66
			収蔵庫4	109.21
			荷解室1・2、荷卸室ほか	570.76
管理部門	593.30	6.6	館長室	32.18
			事務学芸員室	242.93
			会議室1・2	110.79
			中央監視室	54.01
			応接室ほか	153.39
その他	2,354.63	26.0	機械室関係	944.92
			廊下・階段・ELV	897.27
			倉庫・WC等	512.44
合計	9,036.48	100.0		

6.6. 予算

(単位:千円)

項目	年度	平成17年度	
		美術館	アートプラザ
人件費		148,096 (職員17名分 ※嘱託1名分含む)	44,811 (職員7名分 ※嘱託4名分含む)
管理費	委託料	157,922	42,830
	光熱水費	68,052	16,200
	その他	35,368	7,176
	小計	261,342	66,206
人件費+管理費		409,438	111,017
事業費	展覧会事業	81,629	
	教育普及事業	15,145	
	資料関係費	50,000	
	調査研究費	1,050	
	小計	147,824	
合計		557,262	111,017
総計		668,279	

6.7. 利用案内

利用時間・料金

開館時間 午前10時～午後6時（入館は午後5時30分まで）

休館日 毎週月曜日（月曜日が祝日の場合はその翌日）。但し、毎月第1月曜日は開館しその翌日の火曜日が休館。年末年始（12月28日～1月4日）。

観覧料

常設展

区分	個人	団体（20人以上）
一般	300円	250円
高・大生	200円	150円

特別展

特別展料金はその都度決定する。

施設使用料

室名	使用料
研修室	1時間につき 1,050円

注 冷暖房期間中は、上表により算定した使用料の4割に相当する額（冷暖房使用料）を加算する。

交通案内

バス JR大分駅から大分バス 大分市美術館・駅裏循環 [大分市美術館] 下車
 タクシー JR大分駅から約10分
 車 大分自動車道/大分I.C. から約10分

6. 8. 条例

http://www3.city.oita.oita.jp/reiki/reiki_honbun/aq50206181.html

6. 9. 条例施行規則

http://www3.city.oita.oita.jp/reiki/reiki_honbun/aq50206191.html

7. アートプラザ

7. 1. 運営方針

ゆとりと豊かさがある生涯学習生活をめざしていく中で、精神的なうるおいと安らぎのある市民生活を実現するため、新しい文化の創造と発信が積極的に行われる場として運営していく。そのために、市民のニーズと活用レベルに応じた対応や、気軽に活用できるためのシステムづくりに力を入れている。さらに、大分市出身の世界的建築家磯崎新氏建築作品の模型や資料の展示を行い、建築理念や思想などを紹介していく。

7. 2. 施設概要

(1) 沿革

昭和 41(1966)年	5月	大分県立大分図書館(磯崎新氏設計)として竣工
昭和 43(1968)年	4月	建築年鑑賞受賞
平成 6(1994)年	8月	大分県立大分図書館新築移転のため閉館
平成 7(1995)年	4月	大分市が無償貸与を受ける
平成 7(1995)年	11月	整備工事設計委託契約締結(磯崎新氏設計)
平成 8(1996)年	9月	整備工事契約締結
平成 9(1997)年	9月	アートプラザ条例制定
平成 9(1997)年	10月	アートプラザ竣工
平成 10(1998)年	2月	アートプラザ開館

(2) 概要

敷地面積	3,686.7 m ²	建築面積	1,599.945 m ²
延床面積	4,081.551 m ²	構造	鉄筋コンクリート造 地下1階地上3階

7. 3. 業務内容

(1) 貸館業務

市民ギャラリーA・B(1F)

主として個人やグループによる絵画・書・写真などの創作活動の発表の場として利用できる。また、A・Bを同時使用することもできる。

アートホール(2F)

文化・芸術関係団体の展覧会場として、また、各種文化講演会や催事の会場として利用できる。

研修室(2F)

芸術・文化に関する講座や、一般の会議、研修会にも利用できる。

実技室(2F)

全紙が充分広げられる作業机・版画制作に必要なプレス機・イーゼル・水道設備も整

っている。油絵・日本画・書道・工芸等々、各種制作活動や実技研修に利用できる。

(2) 磯崎新建築資料展示業務 (3F・磯崎新建築展示室)

大分出身の磯崎新は日本が世界に誇る建築家であり、グローバルに活躍している。彼はその前衛的な作品によってのみならず、建築家としては異例な質と量の著書を通じて、世界の建築思潮に大きな影響を与えてきた。

磯崎建築の初期の傑作である当館(旧大分県立大分図書館)の本展示は、彼の作品・言説両面にわたる巨大な足跡の記録である。

特集1

磯崎新 『形態と機能』～システム・メタファ・ナラティブ・フォーム～
平成16年11月20日(火)～平成18年1月29日(日)

特集2

磯崎新の“○△□”を探そう～大分から世界へ
平成18年2月7日(火)～平成19年1月末

特集1

平成16年度から引き続き、1960年代から90年代までの磯崎建築について、形態と機能に着目しつつ、さらに時代による手法の変化などに関連付けながら展示を行った。

特集2

今回の展示では子どもたちに、難解とされている磯崎建築に興味を持ってもらうことを目的として次の2つの視点から建築模型などを紹介した。

- (1) 大分とのかかわりを重視し、大分から世界へと羽ばたいた磯崎新の足跡をたどる。
- (2) 子どもたちに楽しんでもらうため、初期から現在に至るまでの磯崎建築に登場する○△□の形に注目して、単純な形から複雑でユニーク、そして面白い建築空間への発展の様子を紹介する。

あわせて、参加しながら鑑賞できるワークシートを作成した。

【建築模型出品目録】 (特集2)

展示室1 スタディールーム

磯崎関連の書籍・VTR・版画作品・活動年譜ほか

展示室2 磯崎新ってどんな人

大分県立中央図書館＋大分県医師会館、幼少時の写真パネルほか

展示室3 建築家の誕生

岩田学園、中山邸、富士見カントリークラブ、福岡シティ銀行本店、北九州市立美術館＋アネックス北九州市立中央図書館

展示室4 飛躍する建築家

群馬県立近代美術館、つくばセンタービル、西脇市岡之山美術館、東京都新都庁舎計画、ハラ・ミュージアム・アーク、水戸芸術館

展示室5 世界へ羽ばたく磯崎建築

ロサンゼルス現代美術館、ラ・コルーニャ人間科学館、ミュンヘン近代美術館、シュトゥットガルト現代美術館、カタールエデュケーションセンター

展示室6～9

磯崎氏の最近までの制作年表と言説年表、及び代表的な執筆本を展示

7.4. 現代美術作品- 大分市美術館所蔵- 常設展示

1960年代に国内外で活動した芸術家たちの作品を中心に大分市美術館の企画により、60年代ホールにおいて展示を行っている。展示作品は大分市美術館所蔵である。

【展示作品について】

今回は、60年代初頭に大分市出身の吉村益信とともに前衛グループ、ネオ・ダダの中心的存在であった篠原有司男に焦点をあてた。アクションペインティングやオートバイ彫刻、巨大ペインティングなど精力的な活動を続ける作者の活動を紹介した。

会期：平成18年2月7日(火)～平成19年1月末 場所：60'sホール

	作者名	作品名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法
1	篠原 有司男	ダラス旅行	1983	280.5×838	アクリル・キャンバス
2	〃	バミューダ島のラオコーン	1998	180×600	アクリル・キャンバス
3	〃	モーターサイクル・ヴァン・ゴッホ	1991	210×240×96	木・カードボード・アクリル他
4	〃	ボクシングペインティング	1998	190×895	墨・キャンバス
5	ウィリアム・クライン	ネオダダグループのパフォーマンス写真	1961	31.3×45.6	ゼラチンシルバープリント
6	〃	ネオダダグループのパフォーマンス写真	1961	31.3×45.6	ゼラチンシルバープリント
7	〃	ネオダダグループのパフォーマンス写真	1961	31.3×45.6	ゼラチンシルバープリント
8	〃	ネオダダグループのパフォーマンス写真	1961	31.3×45.6	ゼラチンシルバープリント
9	〃	ネオダダグループのパフォーマンス写真	1961	31.3×45.6	ゼラチンシルバープリント
10	藤倉 明治	アクション彫刻を制作する篠原有司男1	1960	38.3×52.8	ゼラチンシルバープリント
11	〃	アクション彫刻を制作する篠原有司男2	1960	38.3×52.8	ゼラチンシルバープリント

7.5. 利用案内

利用時間・料金

開館時間 午前9時から午後10時まで（ただし3階磯崎新建築展示室は午後6時まで）

休館日 毎週月曜日（月曜日が祝日の場合はその翌日）。但し、毎月第1月曜日は開館しその翌日の火曜日が休館。年末年始（12月28日～1月3日）

使用料

	4月・5月・10月・11月料金		冷暖房期間中料金 (左記の月を除く期間)
アートホール (427㎡)	1日 (9時～22時)	9,500円	13,300円
	1時間	1,150円	1,610円
研修室 (79㎡)	1時間	690円	960円
実技室 (77㎡)	1時間	210円	290円
市民ギャラリー (338㎡)	1日 (9時～22時)	7,500円	10,500円
A室 (236㎡)	1日 (9時～22時)	5,250円	7,350円
B室 (102㎡)	1日 (9時～22時)	2,250円	3,150円
磯崎新 建築展示室	観覧無料		

- 受付方法 ●使用日の6カ月前から受付を行う。
 ●ただし、芸術・文化活動以外の会議や研修などは3カ月前から受付を行う。
 ●また、5日以上連続して行う展覧会については、12カ月前から受付を行う。
 ●受付時間は、日曜日、祝日及び休館日を除く日の午前9時から午後5時まで。
 ●空き情報の問い合わせは、午前9時から午後10時まで対応。
 ●電話等による仮押えは不可。
 ●使用料は、使用許可の際に事務室の受付窓口で納入。
 ●大分市公共施設案内・予約システムによる利用は可。

- 交通案内 ・JR大分駅から徒歩10分
 ・バス 大分合同新聞社前下車
 ・車 大分自動車道／大分I.C. から15分

名称・所在地

アートプラザ
 〒870-0046 大分市荷揚町3番31号
 TEL 097-538-5000 FAX 097-538-5060

7.6. 利用状況

(単位：人)

	1F		2F				3F	総利用者数
	ギャラリーA	ギャラリーB	アートホール	研修室	実技室	60'sホール	新建築模型展	
10年度	17,209	14,532	22,398	8,370	1,937	3,607	7,498	75,551
11年度	12,733	10,707	17,600	4,326	3,280	1,663	5,398	55,707
12年度	19,595	15,979	49,831	3,890	3,450	1,454	7,499	101,698
13年度	16,974	11,674	25,298	5,042	4,329	13,111	7,046	83,474
14年度	20,234	15,972	43,515	5,774	4,180	14,510	6,661	110,846
15年度	31,332	24,909	34,215	6,267	4,587	10,126	4,871	116,307
16年度	36,298	31,276	42,928	9,064	4,505	6,730	6,287	137,088
17年度	35,518	35,125	36,161	9,138	3,846	4,676	6,829	131,293

7.7. アートプラザ条例

http://www3.city.oita.oita.jp/reiki/reiki_honbun/aq50206221.html

7.8. アートプラザ条例施行規則

http://www3.city.oita.oita.jp/reiki/reiki_honbun/aq50206231.html

7.9. アートプラザ管理規則

http://www3.city.oita.oita.jp/reiki/reiki_honbun/aq50206241.html